

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	高 知 県	市町村名	四 万 十 町
-------	-------	------	---------

プロジェクト名	安心・安全なまちづくりプロジェクト	新規・継続の区分	継続		
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	(目的、概要) 合併後においても、災害に強いまちづくりは行政課題の中心であり、今後発生が予想されている南海地震等のあらゆる災害に対し、社会資本の整備と自主防災組織の設立支援を行い、地域住民と一体となった総合的な取組みを展開し、安心・安全なまちづくりの構築を目指す。 (具体的な成果目標) ○自主防災組織の設立 H19： 62組織(74.4%) → H21： 82組織(100%) ○防災体制整備事業（津波対策） ・海岸部漁村部における、避難道・避難広場等の整備、避難掲示板設置 ・海岸農村部における、ため池改修、橋梁耐震補強、避難塔、避難広場及び飲料水型耐震性貯水槽の設置 ・避難広場等への備蓄用食糧等を確保するための防災倉庫の設置 ・避難場所に指定している施設への各種防災資機材の配備（機能の充実） ・災害時における避難者、傷病者及び救助物資の輸送手段を確保するための場外離着陸場（ヘリポート2カ所）の整備 ・消防道の整備（1カ所） ・水害発生地区の被害軽減を図るための排水施設整備及び備品購入 ○小中学校耐震化事業（診断及び診断結果に基づく危険校舎等の改修） H19～21： 耐震診断30棟・耐力度調査2棟・実施設計21棟・改修工事8棟				
プロジェクトの期間	平成19年度 ～ 平成21年度	政策分野の分類 (①～⑪)	⑨安心・安全なまちづくりプロジェクト		
住民への公表の方法（ホームページアドレス等）	四万十町ホームページ(http://www.town.shimanto.lg.jp)において掲載				
プロジェクトを構成する具体の事業・施策					
名 称	事 業 概 要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)			
自主防災組織 育 成 事 業	平成21年度末に自主防災組織結成率100%を目指し、あらゆる災害による被害の防止及び軽減を図るため、防災意識の高揚、自主防災組織の活動強化及び防災資機材等の整備により、地域ぐるみの防災体制の確立と強化を目指す。	33, 322 (22, 780)			
防 災 体 制 整 備 事 業	地震等の津波対策として、興津・志和両地区の漁村部(小室地区全域、浦分地区の一部)に、漁業集落環境整備事業において避難道・避難広場を設置、避難誘導看板等を設置するとともに、既に整備が終った避難広場には、コミュニティ助成事業において、備蓄・防災資機材倉庫を設置する。また、避難訓練等を行い、住民意識の高揚を図る。 平成20年度より、両地区の農村部(郷分地区全域、浦分地区の一部)を対象とした農村災害対策整備事業を導入し、ため池改修、橋梁耐震補強、避難塔、避難広場、避難所耐震補強、非常用給水槽の設置等のハード整備事業を実施するとともに、漁村部同様避難訓練の実施等により、住民意識の高揚を図る。	352, 279 (81, 471)			
小 中 学 校 耐震化事業	町内小中学校施設の耐震診断を行い、診断結果に基づき、基準を満たしていない施設、緊急性の高い施設から順次改修を行い、児童生徒たちの安全の確保をするとともに、災害時の避難所における耐震性の確保を行う。	681, 982 (586, 301)			
総 計		1, 067, 583 (690, 552)			
その他特記事項					
「四万十町まちづくり計画」においても、新町建設計画の主要施策として、南海地震を視野に入れた地域防災計画を策定し、地域が一体となった防災体制の構築と自主防災組織の育成を掲げている。					